



わかみどり

<http://hirabayashi-e.murakami.ed.jp>



6年生の底力

先月9月28日の水曜日、3年ぶりに第13回村上市岩船郡小学校陸上記録会が開催されました。平林小学校の子どもたちは大活躍でした。詳細は裏面をご覧ください。

たくさんの入賞者ももちろんうれしいのですが、大会に向けた6年生の姿勢や態度に大きな感動を受けました。さすが6年生だなと思わずにいらませんでした。

今大会は標準記録があり、突破しないと参加できません。全員が参加できる大会ではないのです。しかし、自己ベストを目指し多少の足の痛みを我慢してでも弱音を吐かずに努力する、粘り強く仲間とともに取り組む姿勢や態度は大変立派でした。どうせ自分は参加できないし…といい加減な気持ちになる人はいませんでした。

6年生は皆に見られています。皆の憧れです。今回もよい姿を示してもらいました。

「よい学校にはよい6年生がいる。そして、よい6年生はよい学校をつくる」まさに6年生の底力を感じた素晴らしい大会になりました。

ちょっとだけ、カナヘビブーム 2

前号では、「エサとなる蜘蛛・小昆虫集めが難儀です。」とお伝えしました。学校の玄関に巣くっている蜘蛛を、掃除を兼ねて集めても数匹にしかありません。これでは、10匹以上いるカナヘビさんのお腹を満たすことはできません。そこで、私は9月の連休に新潟にあるショップへ出かけ、生きエサを購入してきました。

購入したのは2種類。「ヨーロッパエコオロギ」と「レッドローチ」です。エサ用のコオロギの存在は知っていましたが、「レッドローチ」は知りませんでした。そして、その「レッドローチ」は正式名称「トルキスタンゴキブリ」。ゴキちゃんなのです。まさか、ゴキブリを購入することになるとはちょっと前までは考えられませんでした。

さてそのゴキちゃん。カナヘビさんはよく食べるのです。

子どもたちの飼育ケースに「ゴキちゃん投入！」と、ゴキちゃんに感謝しつつ見守ります。カナヘビさんはまるでハンターのように追いかけて仕留めます。食べてくれれば安心です。日向ぼっこをさせ水分補給も怠らないように管理します。

たくさん蜘蛛を捕らなきゃ！というエサの不安は少し和らぎましたが、大きな問題が迫ってきました。冬越しです。

10月6、7日は寒気が南下し、とても寒い日でした。校長室のカナヘビさんは苔の中に潜って出てきません。気温低下が続くこれからをどう乗り切るか、冬越しをするのかそれとも捕まえた場所に逃がすのか、私も子どもたちも決断しなくてはなりません。

そんな中、6年生の瀬賀悠吾さんさんから、カナヘビの冬越しについて話を聞く機会を設けました。悠吾さんは飼育してから4年目になるそうです。1～3年生が数人集まり、悠吾さんの話を聞きました。続きはまた次号でお知らせします。(校長 南波 裕)

コンクール入賞者

コンクール・発表会・大会において、下記のように素晴らしい成績を収めました。
入賞を果たしたみなさん、おめでとうございます。



第30回十五夜月見の会 小学生俳句の部

- 特選 5年 齋藤 琥珀さん 「赤トンボ 田んぼの稲と 遊んでる」
佳作 5年 田村佐八良さん 「もみじたち 風にふかれて おどってる」
5年 坂上 京平さん 「盆踊り 花火とびちる 夜の舞」
5年 横山 真優さん 「待ちどおしい 美味しく実れ コシヒカリ」



第58回 村上市岩船郡児童生徒科学研究発表会 中学年の部

- 入選 4年 齋藤 紅葉さん 「野菜の水分量調べ」

第13回 村上市岩船郡小学校陸上記録会

男子

- 80mH 第5位 小池明日夢さん 16秒0
1500m走 第2位 佐藤 悠悟さん 5分53秒1
走り幅跳び 第5位 井上 慈温さん 3m66cm
第6位 佐藤 悠悟さん 3m65cm

女子

- 100m走 第1位 高野 莉子さん 14秒9
第4位 伊佐野 空さん 15秒8
800m走 第1位 遠山 愛莉さん 2分54秒4
第5位 本間 絢葉さん 3分08秒2
走り高跳び 第2位 小田芹莉菜さん 1m15cm
走り幅跳び 第1位 高野 莉子さん 3m90cm
第3位 遠山 愛莉さん 3m62cm
第5位 伊佐野 空さん 3m33cm
400mR 第1位 伊佐野 空さん 小田芹莉菜さん
高野 莉子さん 遠山 愛莉さん 59秒7

